

141 保栄茂タルチー（イ）

（力比べ）

非常に力持ちですね、鍬も、普通の人はだいたい五寸ぐらいの鍬ですよ。この人は七寸ぐらいの鍬持ってますね、耕しているらしいんですがね。この人が耕す場合は、馬が走るみたいにですね。

そして、首里方面から、この辺に非常に力持ちがあるということで、力試しに来たらしいんです。そして、この人が、よく沖縄では雷の落ちるために、棒を立てる習慣があるわけです。それを、力試しに来たもんだから、棒をここに立てて、

「お兄さん、この棒をね、あんた、抜けるんだったら試合しよう」と言ったら、この本人が抜けなかったらしいんです。この人が突っ込んだ棒が。そしたら、その場から逃げたということを、話を喜屋武の人から聞いたんです。そのぐらいの力持ちだったららしいです。

字糸満 稲嶺盛春

類話

字福地

川門信義、並里武吉

